

君達から学んだこと

—文集「奈良のことも」を読んで……—

小田切 毅 一 (4)

主題

「総合的な学習の今日的意義と課題」

総合的な学習の課題と展望
総合的な学習の意義と課題
学習法の礎とその生命力

■子ども記 六年後の告白

濱田 東起夫 (6)
大津 昌 昭 (12)
中谷内 政之 (18)
欠田 留美子 (24)

実践

ハンドベル演奏の実践(五年生)

後藤 充郎 (26)

子どもが生きる忍者体育の秘密

岩井 邦夫 (32)

あきまつりをしよう

都 留 進 (38)

読む楽しさを求めて

—「わらわつの中の神様」(五年杉みき子作)—

梶田 萬理子 (44)

学びをつなげる

校内ネットワークづくり

嶋守 哲夫 (50)

学習法 Q&A

教師の指導性をめぐって

廣岡 正昭 (56)

授業づくりのポイント

ゲームの効果的な活用で算数を楽しむ

日和佐 尚 (58)

実践寄稿

生き生きと自己を表現する

子どもが育つ国語科学習指導

松澤 文人 (60)

—三年単元名影絵劇「モチモチの木」をつくらう—

■教師の日記 わたしの読書感想文

坂本 一英 (64)

〈特別寄稿〉

「読書創造 読み方学習の仕方」

濱本 純逸 (66)

(山路兵一著)の新しさ

通信 (70) あとがき (72)



集立つ君らに「羽ばたくこと」を忘れずに
 —卒業式の式辞から— 小田切 毅 一 (4)

主題 「総合的な学習—生活を高める高学年—」

生きる力の具体をとらえる 梶田 萬理子 (6)
 「なかよし」学習から見えてくるもの 嶋守 哲夫 (12)
 総合的な学習における問題解決学習 谷岡 義高 (18)

■子ども記 クロツキータイム 都留 進 (24)

実践

「現母にインタビュ―創りて総合的な学習を創ることが出来る(その2)」
 —四年「しごと」おじいちゃん、おばあちゃん、大研究— 小幡 肇 (26)

街角の算数 日和佐 尚 (32)
 —街角の美しい形の研究(六年)(その二)—

わたしの町のすてき(I) 堀本 三和子 (38)
 —三年生「しごと」学習の実践より—

『平城京』で邂逅する算数学習 蜂須賀 渉 (44)
 —四年「平城京へ行こう(面積)」を通して—

どしどし書いて学ぶ一年生(上) 金津 琢哉 (50)
 —一年間の「書く」学習の歩み—

学習法 QあんどA

「音楽づくり」の手順は 後藤 充郎 (56)
 どうあればよいか?

授業づくりのポイント 大津 昌昭 (58)
 身体表現によって表現力を誘う

〈実践寄稿〉

「輝く光の中で」 大屋 美代子 (60)

■教師の日記 命をつないでほしい 濱田 東起夫 (64)

〈特別寄稿〉

理科教育と仮説の検証 山崎 貞治 (66)

通信 (70) あとがき (72)

口絵写真…金津 琢哉 詞…岩井 邦夫 表紙・カット…嶋守 哲夫



「学て」の多妻を子どもと共有しよう
 小田切 毅 一 (4)

主題 「総合的な学習——生活を拓く高学年——」

総合的な音楽学習への取り組み 後藤 充 郎 (16)
 子どもの生活を拓く「総合的な学習」を考える 岩井 邦 夫 (12)
 「その子の問題」で授業をする 日和佐 尚 (18)

子ども記 お母さんの絵 大津 昌 昭 (24)

実践

子どもの生きる教室

「教室にごたつを置いてもいいか」—— 中谷内 政 之 (26)
 わが国の食料を考える(Ⅱ) 廣 岡 正 昭 (32)

「授業にインタビュアー劇りて総合的な学習を創ることかきるそのエ」—— 四年「こと」おじいちゃんおばあちゃん、大研究—— 小 幡 肇 (38)

子どものコンピュータ活用の在り方 谷 岡 義 高 (44)
 ——ホームページ作りへ向かった実践より——

保健室での休養状況と

子どもの暮らし 矢 田 留 美 子 (50)

学習法・QあんどA

新しい学校づくりの目指す方向 濱 田 東 起 夫 (56)

授業づくりのポイント

子どもが楽しく描く活動を進めるためには(2) 都 留 進 (58)

〈実践寄稿〉

働くことの認識を広げる総合単元的な取り組み 佐 藤 由 栄 (60)
 ——年間テーマ「活かす」の活動と道徳の時間から——

教師の日記 日常の物音 梶 田 萬 理 子 (64)

〈特別寄稿〉

「総合的な学習の時間」の性格 奈 須 正 裕 (66)

通 信 (70) あとがき (72)

口絵写真…金津 琢哉 序詞…金津 琢哉 表紙・カット…嶋守 哲夫



主題

「総合的な学習——生活を拡げる中学年——」

「総合的な学習」を創るポイント
総合的な学習への学級づくり
「総合的な学習の時間」と算数の接点

子ども記 リーダーの想い

- 小幡 肇 (6)
- 堀本 三和子 (12)
- 蜂須賀 渉 (18)
- 嶋守 哲夫 (24)

実践

一年生・九月の教室メモ

「つくってあそぼう」

知識と体験の文脈的統合

—6年「ヒトや動物の体」から—

毎日が新しいということ

—はじめての いちねんせい—

「へんしんごっこをしよう2」

—低学年の体育学習のあり方をさぐる—

- 大津 昌昭 (26)
- 都留 進 (32)
- 谷岡 義高 (38)
- 金津 琢哉 (44)
- 阪本 一英 (50)

学習法 QあんどA

総合的な学習材や指導法を

どう考えたらよいか

中谷内 政之 (56)

授業づくりのポイント

教科の学習指導を

どう変えていけばよいか

廣岡 正昭 (58)

〈実践寄稿〉

低学年ボール運動の実践

—シユートボールの授業—

藤井 喜一 (60)

教師の日記 奈良公園の秋を歩く

矢田 留美子 (64)

〈特別寄稿〉

アメリカの小学校におけるインターネット活用

—インディアナ州のブルーミントン地域を手がかりに—

中村 哲 (66)

通信 (70) あとがき (72)

口絵写真…金津 琢哉

序詞…楢田萬理子

表紙・カット…嶋守 哲夫



大学学部と附属小学校との緊密な連携を深めたい
— 第三十一回校園長会(奈良大会)での研究協議から — 小田切 毅 一 (4)

主題 「総合的な学習 — 生活を楽しみむ低学年 —」

子どもの願いを生かす総合的な学習を考える 都 留 一 進 (6)
子どもの生活は生活たりえてるか 金 津 琢 哉 (12)
低学年の「総合的な学習」を考える 阪 本 一 英 (18)

■子ども記 夏のプール 蜂須賀 涉 (24)

実践

「楽しいサウンドをつくろう」の実践 後藤 充 郎 (26)

わが国の食料を考える(I) 廣 岡 正 昭 (32)

— 五年生「しごと学習」の実践より —

「詩の楽しみ方、味わい方」研究(五年) 梶 田 萬 理 子 (38)

自由造形 嶋 守 哲 夫 (44)

— 子どもの主体性を育む造形の学習づくり(4年) —

「街角の差数」を楽しむ学習指導 日 和 佐 尚 (50)

— うちの絵柄を楽しもう(5年・合同図形) —

学習法 OあんどA

「総合的な学習」の最初の一步を どうふみ出すか 谷 岡 義 高 (56)

授業づくりのポイント

子どもの体育学習の記録は? 岩 井 邦 夫 (58)

〈実践寄稿〉

学ぶ喜びが生まれる体当たりのふるさと総合学習 萩 野 嘉 美 (60)

— 「はくらの自然の池作り」の追究 —

■教師の日記 「自分さがし」の三万キロ 中 谷 内 政 之 (64)

〈特別寄稿〉

国際遠隔教育の可能性と課題 平 井 肇 (66)

通 信 (70) あとがき (72)

口絵写真: 金津 也 序詞: 堀本三和子 表紙・カット: 嶋守 哲夫



先輩U子さんがプール水泳で発見したこと
 小田切 毅 (4)

主題 総合的な学習の可能性を考える

総合的な学習づくりの可能性
 濱田 東起夫 (6)

木下竹次の合科思想をさぐる
 大津 昌昭 (12)

「総合的な学習」の可能性と実践上の課題
 廣岡 正昭 (18)

■子ども記 とつてもかわいい一年生
 日和佐 尚 (24)

実践

「電気のおふしぎ」の学習(三年)
 中谷内 政之 (26)

「子どものための子ども運動会を」
 岩井 邦夫 (32)

「こんなに大きくなったよ」(二年)
 堀本 三和子 (38)

「大阪ドーム」で邂逅する算数学習(下)
 蜂須賀 渉 (44)

「へんしんごっこをしよう」
 阪本 一英 (50)

学習法 QあんどA

イントラネット(校内WWWサーバー)
 嶋守 哲夫 (56)

の構築について

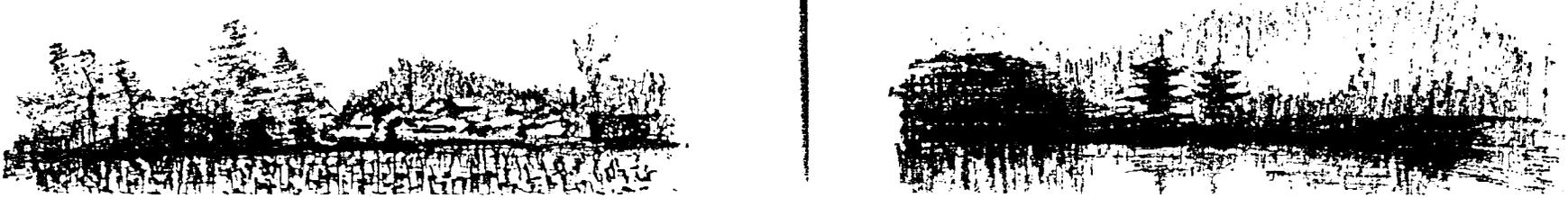
授業づくりのポイント
 総合的な学習・金魚のたまごを育てる
 小幡 肇 (58)

〈実践寄稿〉
 総合的展開における
 算数科学習のこころみ
 佐藤 学 (60)

—無限の世界が学びを開く—
 ■教師の日記 菜園づくり
 後藤 充郎 (64)

〈特別寄稿〉
 知・徳・体のバランスある子どもを
 村川 雅弘 (66)

通信 (70) あとがき (72)



「子どもはどうか」から出発する「総合的な学習」
 —土谷正規先生の励ましのお便りから— 小田切 毅一 (4)

主題 「総合的な学習で育つ子ども」

生きる力を育てる学習 濱田 東起夫 (6)
 総合的な学と子どもの育ち 大津 昌昭 (12)
 「街角の算数」学習で育つ子ども 日和佐 尚 (18)
 ■子ども記 朝の挨拶 小幡 肇 (24)

実践

この一年間の実践構想
 —第3学年の出版に当たって— 中谷内 政之 (26)
音楽鑑賞会
 —狂言鑑賞の試み— 後藤 充郎 (32)
 「物語の楽しみ方」研究(五年)
 —インタビュで自らの思いを引き出そう— 梶田 萬理子 (38)
 「大阪ドーム」で邂逅する算数学習(上)
 —三年「表とグラフ」と「大きな数」の並行学習— 蜂須賀 涉 (44)

言語生活の学習材化を試みる(下)

—「言葉の探検に出かけよう」(第六学年)— 金津 琢哉 (50)

学習法 QあんどA

造形学習は、総合的な学習で
 どのように活用できるか 都 留 進 (56)

授業づくりのポイント

総合的な学習のテーマ設定について 廣岡 正昭 (58)

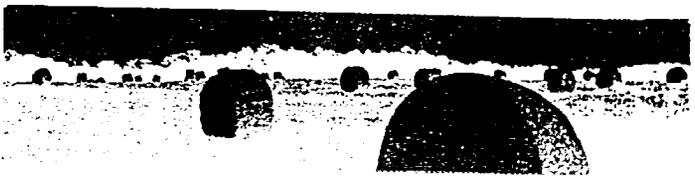
実践寄稿

総合的な学習を取り入れた理科学習

—「塩の不思議調べ」の実践を通して— 米倉 常二 (60)
 ■教師の日記 お手紙二通ありがとう 岩井 邦夫 (64)
 〈特別寄稿〉 森 透 (66)

二二世紀の教育と総合学習

通信 (70) あとがき (72)



「学習研究」がインターネット上で読めます 小田切 毅 一 (11)

— 女子大図書館での「画像原文データベース」公開に寄せて —

主題 「総合的な学習と表現活動」

個性を育てる総合的な学習 都留 進 (6)

総合的な学習の発想と自己表現力を育てる教室 岩井 邦夫 (12)

造形学習の改善と総合的展開 嶋守 哲夫 (18)

■子ども記 ぼく達だけの学校 中谷内 政之 (24)

実践

吉野山地のくらしをさぐる 廣岡 正昭 (26)

— 四年生「しごと」の実践より —

二年 「さんぽ」の一年間 谷岡 義高 (32)

二年生の調理学習 堀本 三和子 (38)

— 「2星のおりより日記」の実践より —

子どもがつくる器械運動 阪本 一英 (44)

デンマーク・ドイツ・アメリカに おける学校保健事情 矢田 留美子 (50)

学習法 QあんどA

学習課題の設定のしかた 梶田 萬理子 (56)

授業づくりのポイント 後藤 充郎 (58)

手話をしながら歌う 和 田 博 子 (60)

〈実践寄稿〉

家庭生活への思いを生かし一人ひとりが育つ家庭科 濱 田 東起夫 (64)

— 指導と評価の一体化をめざして —

■教師の日記 なかよし集会—先生の話— 山 門 徳 夫 (66)

〈特別寄稿〉

言葉を豊かに心に刻む 山 門 徳 夫 (66)

— 学生のコメントを読んで —

通信 (70) あとがき (72)



仲良く演奏し歌う喜びを忘れずに

小田切 毅一 (4)

主題

「総合的な学習の展開Ⅱ」

総合的な音楽学習へのアプローチ
総合的な学習の構築とその課題
総合的な学習を生み出す土壌

■子どもも記

「トラ年生まれの子とも達が
新年にかける思いあれこれ」

廣岡正昭 (24)

後藤充郎 (6)

蜂須賀 涉 (12)

金津 琢哉 (18)

実践

「授業」というもの

—子どもたちが輝く時との遭遇を求めて—

中谷内 政之 (26)

「物語の楽しみ方」研究(四年)

梶田 萬理子 (32)

「気になる木」の『はっぱ』をふやそう(その二)

—話題に沿った「対話」は、そんなにすぐに行つものではない—

小幡 肇 (38)

自分たちで進める学習

—約数の相互学習・五年—

日和佐 尚 (14)

コンピュータで進める学習

—コンピュータ専科の一年を振り返って—

阪本 一英 (50)

学習法 QあんどA

一年生の歌唱指導は

どうすすめたらいいか

大津 昌昭 (56)

授業づくりのポイント

二年「さんば」でしごと学習

谷岡 義高 (58)

〈実践寄稿〉

地球はすばらしい

—教科のワクを越えて—

往西 佳世子 (60)

■教師の日記

ホノルルマラソンに挑戦して

都留 進 (64)

〈特別寄稿〉

想像活動を活発にしよう

神田 平介 (66)

通信 (70) あとがき (72)

口絵写真：蜂須賀

序詞：矢田留美子

表紙・カット：嶋守 哲夫



「渾一的総合的」な子どもの生活に立脚する教育を
— 学習研究集会を目前にして思う —

小田切 毅 一 (4)

主題 「総合的な学習の展開Ⅰ」

子どもと共に創る学習の展開
総合学習の考え方と原型としての展開
理科学習と総合的な学習の接点

相田 萬理子 (6)
小幡 肇 (12)
谷岡 義高 (18)
後藤 充郎 (24)

■子ども記 ハンドベル演奏

実践

一年生の「バツタくんのうた」

大津 昌昭 (26)

心の風景をつくろう

都 留 進 (32)

動きを表現に生かそう

嶋 守 哲 夫 (38)

一年生の調理学習

堀 本 三 和 子 (44)

— 「秋とあそぼう」の実践より —

言語生活の学習材化を試みる(上)

金 津 琢 哉 (50)

— 「言葉の探検に出かけよう」(第六学年) —

学習法 QあんどA

総合学習的発想を授業に

岩 井 邦 夫 (56)

取り入れるヒントは？

授業づくりのポイント

練習の必要性を引き出すには

濱 田 東 起 夫 (58)

〈実践寄稿〉

自分のよさを生かし、自分らしい表現を求める子

辰 見 隆 司 (60)

— 「スポンジで遊ぼう」の実践より —

■教師の日記 押し寄せた国際化の波

矢 田 留 美 子 (64)

〈特別寄稿〉

規則性発見問題に対する

石 田 淳 一 (66)

小学六年生の取り組みの様相

通 信 (70) あとがき (72)

